

【I】 つぎの文を読んで、下の問（1・2）に答えよ。

都市国家ローマは、前8世紀なかばラテン人によりイタリア半島中部に建国された。当初は 人の王によって支配されていたが、前6世紀末に王を追放して共和政に移行した。共和政とはいえコンスル（執政官）や元老院議員は貴族が独占し、平民（中小農民）には参政権がなかった。しかし、平民主体の重装歩兵が国防の中核として活躍するにつれて、彼らは参政権を要求するようになり、身分闘争が展開された。前287年には、平民会の決議が国法になるという が制定され、平民と貴族の権利の同等化が実現した。

ローマは内部で民主化が進展するなか、前3世紀前半までに半島統一を達成した。ついで西地中海の商業の覇権をにぎる(a)フェニキア人の植民市カルタゴと対決することとなった（ポエニ戦争）。 率いるカルタゴ軍のイタリア侵攻により一時危機におちいったが、最終的には勝利し、カルタゴを滅ぼした。さらに東地中海のヘレニズム世界に進出し、前2世紀なかばまでにマケドニアとギリシア諸都市を支配下においた。

このようなローマの対外発展は、社会の急激な変化をもたらした。平民の長年の従軍はイタリアの農地を荒廃させ、没落農民は都市部に流入して無産市民と化し、浮浪人口が激増した。他方、元老院議員や裕福な平民（騎士階層）は、属州統治を利用して莫大な富を築き、没落農民が手放した土地を兼併したり、公有地を占有することにより(b)大所領（ラティフンディア）を經營するようになった。貧富の差が極端に拡大するなか、共和政の政治体制は機能不全となった。

前2世紀後半、 となったグラックス兄弟は、 を復活することによって、大所領の没収と無産市民への土地分配を試みた。しかし、有力者の反対により改革は失敗し、兄弟は死に追いこまれた。それ以降、元老院議員を中心とする閥族派と、裕福な平民を主体とする平民派の激しい党争が展開し、「内乱の1世紀」がはじまる。有力者は庇護民（無産市民）を私兵化し、武力闘争をおこした。そのなかで、カエサルら3人の実力者が盟約を結び、政権を掌握する（第1回三頭政治）。やがて独裁体制を固めたカエサルは、これに反対する元老院共和派によって暗殺された。その後、アントニウス・オクタウィアヌス・ によって第2回三頭政治がおこなわれた。オクタウィアヌスは、 でプトレマイオス朝と同盟したアントニウスを破り、「内乱の1世紀」は終了する。同時にエジプトはローマの属州となり、地中海域全体の統一が完成した。

全権を掌握したオクタウィアヌスは、元老院からアウグストゥスの称号を授与されて帝政を創始するが、(c)プリンケプスを自称して共和政の形態を尊重した（元首政）。帝政の最初の200年間は「ローマの平和」と呼ばれ、帝国の全盛期であった。とくに後半の五賢帝時代は政治・社会が安定し、経済も発展した。

五賢帝最後の [く] 帝治世末期から帝国の繁栄に陰りが見えはじめ、経済不振と財政困窮があらわになった。3世紀なかばになると、各地の軍団が皇帝を擁立して激しく争う軍人皇帝時代となった。異民族の侵入も激しくなり、帝国は守勢となった。増大する軍事費を確保するため都市へ重税を課すこととなり、都市の衰退がはじまった。有力者は農村に移動し、(d)奴隷制にかわって没落農民や解放奴隷を小作人（コロヌス）とするコロナトゥスが展開した。

3世紀末、軍人皇帝の内乱を收拾した [け] 帝は四帝分治制を採用するとともに、共和政の形態を廃止し、皇帝に全権を集中する専制君主政を創始した。コンスタンティヌス帝はこれを継承し、コロヌスを土地に縛り付けるとともに市民の職業・身分を固定化した。もはやギリシア以来の市民の自由は完全に失われた。さらに330年には(e)コンスタンティノープルに遷都した。このような一連の大改革にもかかわらず、帝国の衰退を止めることができず、またゲルマン大移動を阻止することができなかった。395年に帝国は東西に分裂し、そのうち西ローマ帝国は [こ] 将軍のクーデタにより、476年に幕を閉じることとなった。

問1 文中の空欄（あ～こ）に入るもっとも適当な語をそれぞれの語群から1つ選び、その番号をマークせよ。

- | | | | | |
|---|------------|-------|------------------|--------|
| あ | 1 エトルリア | 2 ケルト | 3 フン | 4 ギリシア |
| い | 1 アントニヌス法 | | 2 ホルテンシウス法 | |
| | 3 カヌレイウス法 | | 4 リキニウス・セクスティウス法 | |
| う | 1 スパルタクス | | 2 テミストクレス | |
| | 3 ハンニバル | | 4 スキピオ | |
| え | 1 コンスル | | 2 ディクタトル | |
| | 3 インペラトル | | 4 護民官 | |
| お | 1 リュクルゴスの法 | | 2 ホルテンシウス法 | |
| | 3 十二表法 | | 4 リキニウス・セクスティウス法 | |

- | | | | | |
|---|----------------------|--------|--------------|---------|
| か | 1 スラ | 2 マリウス | 3 クラッスス | 4 レピドゥス |
| き | 1 カンネーの戦い | | 2 アクティウムの海戦 | |
| | 3 ザマの戦い | | 4 サラミスの海戦 | |
| く | 1 マルクス=アウレリウス=アントニヌス | | 2 トラヤヌス | |
| | 3 ネロ | | 4 アントニヌス=ピウス | |
| け | 1 ディオクレティアヌス | | 2 ユリアヌス | |
| | 3 テオドシウス | | 4 カラカラ | |
| こ | 1 アッティラ | | 2 オドアケル | |
| | 3 クローヴィス | | 4 テオドリック | |

問2 文中の下線部 (a～e) に関するつぎの設問 (a～e) の答えとして、もっとも適当なものを1つ選び、その番号をマークせよ。

(a)これについて、正しいものはどれか。

- 1 シドン・ティルス・ダマスクスなどの都市国家を建設した。
- 2 六十進法を発明した。
- 3 アケメネス朝は、彼らの貿易活動を保護した。
- 4 彼らの使用した表意文字は、アルファベットの起源となった。

(b)これについて、正しいものはどれか。

- 1 多数の奴隷を使役した。
- 2 大規模な穀物生産をおこなった。
- 3 この経営形態は、属州全体に広がった。
- 4 収穫物は市場に供給され、巨額の利潤を生んだ。

(c)これについて、正しいものはどれか。

- 1 尊厳なる者を意味する。
- 2 市民のなかの第一人者を意味する。
- 3 軍の統帥権をもつ者を意味する。
- 4 共和政体の最高官職を意味する。

(d)ローマにおけるこの衰退の要因として、誤っているものはどれか。

- 1 生産効率がきわめて低かった。
- 2 技術発展が停滞した。
- 3 供給が止まり、奴隷価格が高騰した。
- 4 奴隷反乱が頻発し、治安を極度に悪化させた。

(e)これについて、誤っているものはどれか。

- 1 ギリシア人の植民市ビザンティウムが、この都市の起源である。
- 2 第4回十字軍は、この都市を攻略してラテン帝国を建設した。
- 3 ハギア=ソフィア聖堂が建立された。
- 4 現在はトルコ共和国の首都であり、イスタンブルと呼ばれている。

【II】 つぎの文を読んで、下の問（1・2）に答えよ。

唐から宋の時代に中国で飲茶の習慣がさかんになると、アジア各地域にもそれが広まった。茶にはビタミンが豊富に含まれることから、野菜の摂取が不足気味であった遊牧世界にも受け入れられた。日本にも平安時代には中国から茶が輸入され、当時は薬用として飲まれた。

大航海時代には、ヨーロッパ諸国も進んで茶を輸入するようになり、 革命をもたらした。18世紀になると、イギリスでは紅茶に砂糖と牛乳を入れて飲むスタイルが定着し、大量の茶が中国から輸入された。イギリスは、茶の対価として をもちいたため、それが大量に中国へ流出した。この事態を打開するため、イギリスは19世紀初めから(a)三角貿易をはじめた。その結果、従来とは逆に大量の が中国の国外に流出し、物価が下落した。そのこともあって清とイギリスは対立して戦争が勃発した。イギリスに敗れた清は、1842年に 条約を結び、(b)香港島の割譲、5港の開港、 の廃止、賠償金の支払いなどを認めた。

アメリカの独立にも茶が関連している。18世紀のイギリスは、本国の商工業を保護するために 政策をとり、植民地の自由貿易や工業発展をおさえようとした。加えて七年戦争により悪化した財政状況を改善すべく、植民地住民への課税を強化した。このため北アメリカ東海岸にあったイギリス領13植民地では、本国に対する住民の不満が高まり、1765年に が制定されると、「代表なくして課税なし」の主張が唱えられた。73年の(c)茶法に対しても、植民地側は激しく反対した。そうしたなか発生したのが、ボストン茶会事件である。(d)ジョージアをのぞく12の植民地は、第1回大陸会議を で開催し、本国に対して自治の尊重を要求した。75年に で武力衝突がおこると、アメリカ独立戦争がはじまった。植民地側は、 を総司令官に任命し、翌年には第2回大陸会議を開催して独立宣言を発表した。当初苦戦した植民地側だが、フランスやスペインが植民地側で参戦し、ロシアなどにより武装中立同盟が結成されたことも幸いし、しだいに優勢となった。81年のヨークタウンの戦いに敗れたイギリスは、(e)83年に 条約でアメリカの独立を承認した。

問1 文中の空欄（あ～こ）に入るもっとも適切な語をそれぞれの語群から1つ選び、その番号をマークせよ（ただし、同じ記号の空欄には同じ語が入る）。

- | | | | | |
|---|-----------|--------|--------------|--------|
| あ | 1 文化 | 2 産業 | 3 生活 | 4 消費 |
| い | 1 金 | 2 銀 | 3 食糧 | 4 綿織物 |
| う | 1 北京 | 2 南京 | 3 望厦 | 4 天津 |
| え | 1 市舶司 | 2 海禁 | 3 公行 | 4 総理衙門 |
| お | 1 重金主義 | 2 重農主義 | 3 貿易差額主義 | 4 重商主義 |
| か | 1 印紙法 | 2 鉄法 | 3 羊毛法 | 4 航海法 |
| き | 1 ニューヨーク | | 2 フィラデルフィア | |
| | 3 リッチモンド | | 4 ダラス | |
| く | 1 サラトガ | | 2 サムター要塞 | |
| | 3 ゲティスバーグ | | 4 レキシントン | |
| け | 1 リンカン | | 2 ワシントン | |
| | 3 グラント | | 4 トマス=ジェファソン | |
| こ | 1 ヴェルサイユ | | 2 ワシントン | |
| | 3 パリ | | 4 ロンドン | |

問2 文中の下線部（a～e）に関するつぎの設問（a～e）の答えとして、もっとも適当なものを1つ選び、その番号をマークせよ。

(a)これについて、誤っているものはどれか。

- 1 イギリスは、インドに武器・雑貨を輸出した。
- 2 インド産アヘンは、中国に密輸出された。
- 3 清は、林則徐を広州に派遣し、貿易を取り締まらせた。
- 4 清では、イギリス製品の需要が増大しなかった。

(b)これについて、誤っているものはどれか。

- 1 1999年に、イギリスから中国に返還された。
- 2 鄧小平とサッチャーが、返還に合意した。
- 3 中国に返還後、一国二制度がとられた。
- 4 2020年に、国家安全維持法が施行された。

(c)これについて、誤っているものはどれか。

- 1 植民地における茶の独占販売権を、東インド会社に与えた。
- 2 これに反対する急進派は、東インド会社船を襲い、茶箱を海中に投棄した。
- 3 東インド会社の経営難の救済を目的とした。
- 4 翌年、イギリス議会はこれを撤廃した。

(d)これは、つぎの地図中（1～4）のどれか。



(e)このころにおこったできごととして、正しいものはどれか。

- 1 イギリスで、名誉革命がおこった。
- 2 日本は、文禄・慶長の役で朝鮮へ侵攻した。
- 3 タイで、ラタナコーシン朝が創始された。
- 4 中国で、康熙帝が即位した。

【Ⅲ】 つぎの文を読んで、下の問（1・2）に答えよ。

ムハンマドはメッカの商人の家に生まれ、610年ころに神の啓示を受け、みずから預言者であると自覚した。偶像崇拜や多神教を否定し、神への絶対帰依を説いて布教をはじめたが、メッカでは迫害され、622年に [あ] に拠点を移し、ウンマを形成して活動を続けた。やがてメッカを征服して支配地域を広げ、アラビア半島を統一した。

ムハンマドの死後、ウンマは [い]（後継者）の指導のもと拡大を続け、ビザンツ帝国を圧迫するとともに [う] を倒して領土を広げた。征服地では改宗者を優遇し、また非改宗者も(a)税をおさめれば信仰の保持を認めた。

ムハンマドは「最後にして最大の預言者」とされるので、彼の死後は新たな啓示がくだることはなく、これまでに与えられた啓示を後世に正しく伝えることが重要となった。そのため第3代 [い] のウスマーンの時代に、[え] 語で『コーラン（クルアーン）』が編纂された。

その後、第4代 [お] が暗殺されると、[か] 朝がおこった。一方で [お] を支持する党派を起源として(b)シーア派が形成された。[か] 朝は征服活動を積極的におこない、東は西トルキスタンから西北インドにまで領域を広げ、西は北アフリカを攻略し、イベリア半島の [き] 王国を滅ぼした。ついでフランク王国と対決し、[く] の戦いで進撃は阻止されたものの、イスラーム勢力圏は大きく広がった。しかし、アラブ人を優遇する体制に多くの改宗者の不満が高まり、革命運動がおこった。

かわった(c)アッバース朝では、9世紀初めまでに体系化されたシャリーア（イスラーム法）にもとづく統治を原則とした。シャリーアは、その典拠となる『コーラン』、およびそれを補う [け]（伝承）が基礎となっている。例えば(d)六信五行について、イスラーム教徒の行為を細かく定めている。その真偽は重要で、イスラーム教徒の多数派である [こ] 派は、9世紀のブハーリーがまとめた [け] がもっとも権威があるとす。『コーラン』と [け] の研究は、(e)イスラームの学問の中心となっている。

問1 文中の空欄（あ～こ）に入るもっとも適当な語をそれぞれの語群から1つ選び、その番号をマークせよ（ただし、同じ記号の空欄には同じ語が入る）。

- | | | | | |
|---|---------------|-------------|---------|----------|
| あ | 1 イェルサレム | 2 ニネヴェ | | |
| | 3 バグダード | 4 メディナ | | |
| い | 1 アミール | 2 カリフ | 3 スルタン | 4 ディアドコイ |
| う | 1 エフタル | 2 ササン朝 | | |
| | 3 パルティア | 4 ホラズム=シャー朝 | | |
| え | 1 アラビア | 2 ラテン | 3 ヘブライ | 4 ペルシア |
| お | 1 アリー | 2 アブー=バクル | | |
| | 3 ムアーウィヤ | 4 マンスール | | |
| か | 1 ウマイヤ | 2 サーマーン | 3 ブワイフ | 4 マムルーク |
| き | 1 ヴァンダル | 2 西ゴート | 3 ブルグンド | 4 両シチリア |
| く | 1 トゥール・ポワティエ間 | 2 ニハーヴァンド | | |
| | 3 ワールシュタット | 4 アンカラ | | |
| け | 1 イマーム | 2 シャー=ナーメ | | |
| | 3 ハディース | 4 スーフィー | | |
| こ | 1 イスマーイール | 2 十二イマーム | | |
| | 3 スンナ | 4 ワッハーブ | | |

問2 文中の下線部（a～e）に関するつぎの設問（a～e）の答えとして、もっとも適当なものを1つ選び、その番号をマークせよ。

(a) アッパース朝のこれについて、正しいものはどれか。

- 1 イスラーム教徒であれば、人頭税は免除された。
- 2 アラブ人は、地租が免除された。
- 3 軍人は、農民や都市民から直接徴税した。
- 4 征服地の先住民にのみ、課せられた。

(b) これについて、誤っているものはどれか。

- 1 現在、イランに信者が多い。
- 2 ファーティマ朝の国教となった。
- 3 イスラーム教徒の約1割を占める。
- 4 偶像崇拝を認めている。

(c)これについて、誤っているものはどれか。

- 1 ハールーン=アッラシードのときに、全盛期を迎えた。
- 2 マワーリーから支持をえなかった。
- 3 バグダードに都をおいた。
- 4 モンゴル軍に滅ぼされた。

(d)これについて、誤っているものはどれか。

- 1 一生に一度は、メッカへ巡礼することを求めている。
- 2 天使は、神の命令を実行する。
- 3 八正道を実践し、解脱にいたることができる。
- 4 神の意志によって、宿命は定められている。

(e)これについて、正しいものはどれか。

- 1 9世紀には、カイロに「知恵の館」が設立された。
- 2 マムルークとは、イスラーム諸学をおさめた知識人のことをいう。
- 3 10世紀末以降、主要都市にマドラサがつくられた。
- 4 アラブ世界以外の学問を否定した。